

卒業生に高校3年間の思い出・感想などを語ってもらいました。

(手にしているカードは、高校3年間の漢字一文字で表してもらったものです)



外島 亮介さん
中郷五丁目

志は、心に思い決めた目的や目標に向かって突っ走っていきたいという思いで書きました。自分は何をしたいかが、まだはっきりと分からない状態です。早く目標を見つけたいと思っています。



西 恵介さん
樋脇町塔之原

私は将来、消防士になりたいと思っています。体を動かすことが好きで、人の役に立ちたいからです。卒業後は宮崎の大学に進学し、その後この夢をかなえます。



駒高 美穂さん
さつま町久富木

学校で唯一の書道部員でした。一人で黙々と書いていましたが、やめようと思ったことは一度もありませんでした。3年間書道に打ち込んでよかったと思います。東京に就職が決まり、不安もありますが頑張りたいと思います。



大田 成美さん
樋脇町倉野

ホッケー部に所属、山梨学院大学に進学することが決まり、今も練習中です。きつかったけど楽しかった練習、試合で勝つことの喜びは一生忘れられません。



下市 悠太郎さん
樋脇町市比野

ホッケーと過ごした高校生活。地域の方々から私たちは応援されているんだと強く感じた1年でした。川薩清修館高校の後輩には高校生活をとにかく楽しんで、樋脇高校のホッケーを引き継いでほしいと願っています。



永山 衿香さん
樋脇町市比野

ホッケーとともに歩んだ高校生活でした。練習はきつかったけど、その中でも楽しさがあったから続けられました。後輩たちには、先輩方が残したホッケーの輝かしい成績を目標に、頑張って続けてほしいと願っています。



大田 貴志さん
樋脇町市比野

神奈川県に就職が決まりました。とても不安ですが、ホッケーで学んだことを生かして頑張りたいと思います。



中敵地 里佳さん
樋脇町倉野

ホッケー部に所属。最後となる大分国体に出場しました。悔いの残らない試合をしようと臨んだ2回戦では優勝候補を敗り、見事第3位で有終の美を飾ることができました。今後もホッケーを続けていきたいです。



田島 充也さん
樋脇町塔之原

野球部に所属、2年の夏には新チームになり部員が激減。樋脇単独で出場したいというみんなの思いで、部員を確保しました。最後の大会はホッケー部などから選手を借りて出場でき、全校応援もあってうれしかったです。



野入 港子さん
入来町浦之名

さつま町に就職が決まりました。家族からおめでとう、頑張ってくださいと言葉を掛けてもらいました。就職したら少しずつ家族へ恩返しをしたいです。これから勝負と思い、高校で学んだことを生かしていきたいです。



樋脇高校

たくさんの思い出を

ありがとう。



樋脇高等学校
校長 堀内雄一

地域と共に歩んだ58年

戦後の復興期、地域興しに高校新設の機運が高まり、その要請に旧樋脇町当局が応えて本校の創立を見ます。その後も県立移管、教育振興にお力添えをいただけてきました。

特に全国に「樋脇」の名をはせたホッケー部に対する物心両面にわたるご支援は、本校の活性化につながりました。閉校の年、強豪相手に、男子はインターハイ3位、女子は国体3位の好成績で有終の美を飾ることができたのも、地域の声援にゆだねたいという生徒たちの頑張りにほかなりません。

閉校記念行事は、「輝け樋脇！永遠の風になれ」をテーマに、学校一丸となつて取り組み、多くの地域の方々に参加していただきました。

本校は、薩摩川内市および周辺地域の教育の振興を担ってききましたが、その役割を終え、川薩清修館高校にバトンタッチをします。しかし、樋脇を思う心はいつまでも輝きを失せることはありません。

ここに本校は、58年の歴史をもって閉校を迎えますが、これまでの地域のご支援・ご厚情に深甚の感謝の意を表します。